

Corenet EdTech 通信

Pickup!
GIGAスクール

相模女子大学中学部

コアネット教育総合研究所 ICT 推進事業部
川田 脩平

ICTとプログラミング教育

ICTの導入と プログラミング



神奈川県相模原市にある相模女子大学中学部。同校はプログラミング教育に力を入れており、ICTの活用も盛んです。これからの時代においては、ICTが文具の一つとして学習ツールとなり、必需品になるとの考えから、ICTの導入・整備を進め、全校舎内でWi-Fi利用、そしてBYOD (Bring Your Own Device) の形式での生徒1人1台導入を実現しています。

BYODよっての導入を決めた背景には、ICTが文具の一つとしての学習ツールであるという考えが影響しています。文房具と同じくくりとして、生徒各自が好きな機種を持つてくることを認めようという考えが機種指定無しのBYOD形式という形に表れています。「PC、またはキーボード付きのタブレットで、家族共有ではない生徒個人端末」、「バッテリーが8時間以上動作可能。学校と自宅を持ち運び可能」、「最新のOSが軽快に動作する」という3つの仕様を基準に、目的に合った端末を選ぶところから、情報教育の第一歩が始まります。

プログラミング教育への 注力



相模女子大学中学部のプログラミング教育は小学部では、主にLEGO®WeDo2.0を使用し、中学1年生ではLEGO®MindstormsEV3とmicro:bitを使用、中学2年生、3年生ではmicro:bitをJava Scriptでプログラミングの授業を行っています。授業レポートや授業の感想などは、GSuiteのClassroomを使用しているとのこと。

プログラミングの授業を受けた生徒たちと、それまでの生徒たちとは、大きな違いが見られるとのこと。理科の授業の例では、これまでは実験の授業で、分からないことがあった際に、手もつげずに諦めてしまう生徒が多くいたものの、プログラミングの授業を受けた生徒たちは、「難しい」と言いながらも果敢にチャレンジしていたといいます。同校ではプログラミングの授業を通して、プログラミングの専門家を育てるのではなく、粘り強く学ぶ姿勢や、失敗から学ぶ癖が身につくよう考えており、実際に生徒たちの内面がそのように成長していることを感じられます。

同校は「プログラミング入試」を導入しており、その経緯を、「失敗したことから学ぶ力」や「考え続ける力」を備えた生徒を積極的に受け入れるためとしています。2科・4科型の入試だけでなく、授業・発表をまじえた新型入試としてのプログラミング入試を実施は単純な学力だけではない力を見極めることに繋がっています。実際プログラミング入試で合格し入学してきた生徒たちのほとんどが、中間試験や期末試験において、優秀な成績をとり、上位にランキングして実力を発揮しています。

学校として、各教科の授業でICTを必ず使用するというルールを設けてはいないとのことですが、体育の授業では、生徒たちが学校共用のiPadを用いて、自分たちの演技を撮影し、それを確認して修正をするといったことを行っています。そのほか、授業内での動画使用や、プロジェクター・電子黒板を使用した授業が多く、クラブ活動においてもICT機器を積極的に使用しています。バスケットボール部では、iPadを使用してのスコア付けを行っているほか、水泳部においては水中で撮影できるカメラを使用し、iPadでフォームの確認を行っています。ダンス部や美術部でも、ICT機器を利用したクラブ活動を行っています。そのほか、生徒たちはGSuiteのアカウントを持っていますので、GSuiteのClassroomを利用して連絡を行ったり、写真や動画を共有したりもしています。

**オススメ
デバイス!!**

ICT 機器の導入を検討するにあたって重要となる機器選定。学校ごとに実現したい教育によって最適な端末を選ぶ必要があります。このコーナーでは毎回 ICT 機器をピックアップし、その特徴をご紹介します。

クラス最高水準の耐久性を備えた11.6インチの2-in-1

今回紹介するのはDELLのWindows PC『Latitude 3190 Education 2-in-1』。コンバーチブル式と呼ばれるタイプのタブレットPCになります。ヒンジが360°回転するコンバーチブル式タブレットPCは画面とキーボードを分けることができるデタッチャブル型と比べて、頑強な構造になっています。そんなコンバーチブル型の中でも耐久性に優れる本製品。壊れにくいことに重点を置くならおすすめの商品となります。

DELL Latitude 3190 Education 2-in-1



抜群の耐久性

密閉、防滴設計のキーボードは350ml (12オンス) の滴下に対応。さらに、ゴム素材の縁により落下によるショックを吸収し保護し、30インチのドロップにも耐えることが可能です。

4種のモード

任意の角度がつけられるため、フラット、テント、タブレットまたはラップトップといった4種のモードに変更可能。学習内容に合わせて最適な形が選べます。


**オンライン
個別相談会開催!**

GIGAスクール構想において補助対象となるGIGAスクールサポーターをはじめとして、ICTやEdTechに関することについて、何でもご相談ください。もちろん相談は無料です。

ご相談はこちら



ICT導入を考えるなら

コアネットICTソリューションにご相談ください

ICT機器選定相談

教員研修 ICT導入研修

ICT利活用アドバイス

お問い合わせはこちら

住所 〒224-0003
横浜市都筑区中川中央1-26-10

TEL 045-914-3005
(担当：岡田、川田)

E-mail info@core-net.net

オンラインでの学びに役立つサイト公開中

URL www.core-net.net/ict/



コアネット教育総合研究所

